

視聴無料

保険委員会合同ウェビナー

# ゲノム医療の推進 本邦における 現状と課題

令和10年診療報酬改定に向けて

プログラム 総合司会 吉田玲子

オープニング 櫻井晃洋

- 講演1 福嶋義光  
「ゲノム医療推進に向けた日本医学会の取り組み」
- 講演2 西垣昌和  
「遺伝医療体制と診療報酬体系の現状」
- 講演3 平沢 晃  
「がんゲノム医療と保険診療  
—LDTsの考え方も含めて」

Q&A Session

日本人類遺伝学会保険委員会 平沢晃、黒澤健司  
日本遺伝カウンセリング学会保険委員会 三宅秀彦、吉田玲子  
日本遺伝子診療学会保険委員会 山田崇弘  
日本遺伝性腫瘍学会保険診療委員会 吉田玲子  
日本認定遺伝カウンセラー協会 西垣昌和  
日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会 福嶋義光、櫻井晃洋

クロージング 山田崇弘



2026年

10月9日 金

17:00～19:00

視聴登録サイトは[こちら](#)



締切 10/8  
先着1,000名まで

共催：日本遺伝カウンセリング学会保険委員会 日本遺伝子診療学会保険委員会  
日本遺伝性腫瘍学会保険診療委員会 日本人類遺伝学会保険委員会  
後援：日本医学会

問い合わせ先 g4hokenwebinar@gmail.com

# ゲノム医療の推進 本邦における現状と課題

## ー令和10年度診療報酬改定に向けてー

良質かつ適切なゲノム医療を国民が安心して受けられるようにするための施策の総合的かつ計画的な推進に関する法律(令和5年法律第57号)第8条の規定に基づき、令和7年11月21日「ゲノム医療施策に関する基本的な計画」が閣議決定されました。日本人類遺伝学会と日本遺伝カウンセリング学会は、同年10月に「遺伝カウンセリング実施に関するガイダンス」を策定し、遺伝医療の役割として遺伝診療と遺伝カウンセリングの区別を示しました。ゲノム医療・遺伝医療の普及が確実に進みつつある本邦の現状における、課題の整理と解決に必要とされる事項について、皆様と共有し、今後の質向上に向けたご意見を頂くことを目的とした保険委員会合同ウェビナーを開催致します。是非ご参加ください。

Zoom webinar

日時：2026年10月9日（金）17:00ー19:00

視聴無料

締切10/8 先着1,000名まで



視聴登録サイトは[こちら](#)

総合司会 吉田玲子 オープニング 櫻井晃洋

講演1 福嶋義光

「ゲノム医療推進に向けた日本医学会の取り組み」

日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会では、ゲノム医療推進法に基づき策定された基本計画について検討し、さらに取り組むべき課題を145分科会の意見を取り入れた上でまとめ、厚生労働省に意見書を提出した。本講演では、ゲノム医療推進に向けて行ってきた日本医学会の取り組みを紹介する。

講演2 西垣昌和

「遺伝医療体制と診療報酬体系の現状」

ゲノム医療提供体制の整備には、各医療機関の自助努力だけでなく、質の高い体制を持続的に維持するための経済的支援が不可欠である。本講演では、ゲノム医療推進法の基本計画を踏まえ、分野横断的なゲノム医療を支える診療報酬の現状と今後の展望を示す。

講演3 平沢 晃

「がんゲノム医療と保険診療ーLDTsの考え方も含めて」

令和8年度診療報酬改定ではHBOCのがん未発症者も含む第一度近親者への保険適用が開始しましたが、血縁者診断の機器が存在しない、他の遺伝性腫瘍症候群に対する保険適用が未解決など、次回改定に向けた課題を考えて参りましょう。

Q&A Session

日本人類遺伝学会保険委員会 平沢晃、黒澤健司

日本遺伝カウンセリング学会保険委員会 三宅秀彦、吉田玲子

日本遺伝子診療学会保険委員会 山田崇弘

日本遺伝性腫瘍学会保険診療委員会 吉田玲子

日本認定遺伝カウンセラー協会 西垣昌和

日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会 福嶋義光、櫻井晃洋

クロージング 山田崇弘

Q&Aセッションで  
取り上げてほしい  
テーマやご質問

事前質問は視聴登録サイトよりご入力ください  
当日質問はZoomのQ&Aよりご入力ください

企画メンバー

黒澤健司（国立成育医療研究センター） 小林佑介（筑波大学） 櫻井晃洋（斗南病院）

佐々木愛子（国立成育医療研究センター） 清水辰一郎（船橋市立医療センター）

西垣昌和（国際医療福祉大学） 平沢晃（岡山大学） 福嶋義光（信州大学） 三宅秀彦（お茶の水女子大学）

三宅紀子（長崎大学） 山田崇弘（北海道大学） 吉田玲子（埼玉県立がんセンター）

共催：日本遺伝カウンセリング学会保険委員会 日本遺伝子診療学会保険委員会

日本遺伝性腫瘍学会保険診療委員会

日本人類遺伝学会保険委員会

後援：日本医学会

問い合わせ先

g4hokenwebinar@gmail.com